

発泡スチロール (EPS) : 段ボール

32型液晶 TV 緩衝材

EPS

640g / セット

比較

段ボール

2,620g / セット

【前提】

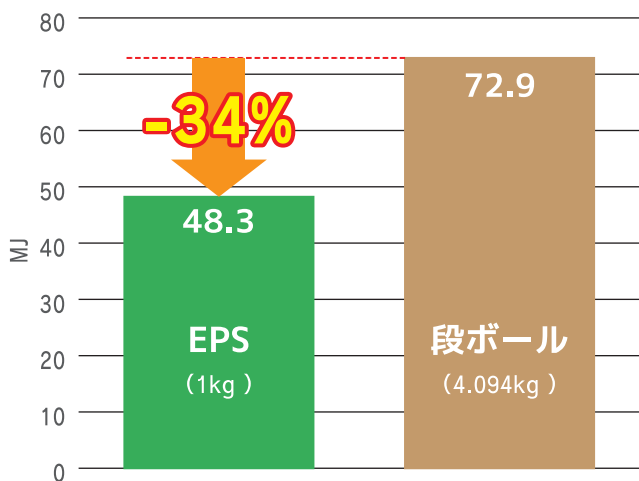
同等性能を得る重量比を EPS : 段ボール = 1 : 4.094 と仮定し、

EPS(1kg) と段ボール (4.094kg) の「消費エネルギー」「CO₂排出量」を分析して比較

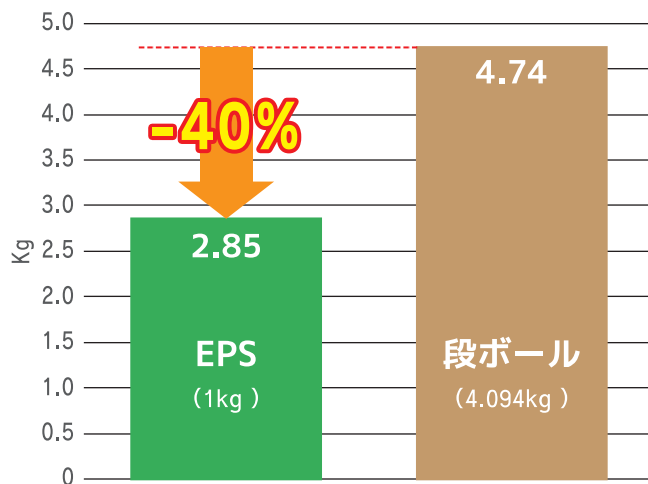
- ・計算には LCI データベース「産業技術総合研究所 IDEA (ver3.3)」を用いた。
- ・EPS は有効利用率 (マテリアルリサイクル : 51.8%、エネルギーリカバー : 40.6%) を反映。段ボールは古紙利用率 (ライナー : 70%、中芯 : 100%) を反映。

分析結果

消費エネルギー
(MJ)



CO₂ 排出量
(Kg)



「消費エネルギー」「CO₂排出量」共に
EPS の方が少ない結果となった

* 32型液晶 TV 緩衝材 過去の調査結果 [EPS:640g/セット] [段ボール:2,620g/セット] を適応